

令和5年度農業士認定者の紹介

女性農業経営士

和泊町 皆村美保氏(ばれいしょ)

農業経営に積極的に参画し、農家生活や農業経営・労務管理等の優れた技術を有し、発言力や実践力のある女性農業者を知事が認定します。



皆村氏の抱負
「女性がもっと活躍できるようにしたい！」

青年農業士

知名町 辻雄一郎氏(スプレーギク)

農業技術・経営に関する研修を修了し、プロジェクト活動に取り組み、今後、地域農業のリーダーとなる青年農業者を知事が認定します。



辻氏の抱負
「若い農業者に農業の魅力を伝えたい！」

家族経営協定を締結しましょう

家族経営協定とは、農業経営の発展に向けて家族間で十分に話し合い、経営方針や目標、家族一人ひとりの役割、就業条件・就業環境等について取り決めを行うものです。

令和5年度は和泊町で1夫妻、令和6年度は与論町で1親子・2夫妻が締結しました。調印式には、各町農業委員会会長・農政担当課長、沖永良部事務所農業普及課長が立会人として出席しました。締結農家の目標達成へ向けて関係機関一体となって支援します。

令和5年7月31日調印式

☆ 和泊町 小濱圭司・裕美御夫妻(ばれいしょ)

家族経営協定調印式



小濱夫妻の抱負
『思いやり』を大切にゆとりと楽しみのある農業と土づくりに力を入れ反収アップ！目指します。』

令和6年5月23日調印式

- ☆ 池田克也・久美子・雅志親子(畜産)
- ☆ 森園亮・みゆき御夫妻(畜産)
- ☆ 森浩成・ひろみ御夫妻(畜産)



- 池田親子の抱負
「目標に向けて、家族力を合わせてケガのないように、地域の方の経営も参考に頑張りたい。」
- 森園夫妻の抱負
「報告・連絡・相談を徹底し、事故を減らし、目標をしっかりと達成できるよう力を合わせたい。」
- 森夫妻の抱負
「牛が高く売れるように、夫婦で何でも話し合い、儲かる経営をしたい。」

町島農業委員会会長の励ましの言葉

「今日は、畜産3戸の協定締結おめでとうございます。今回の調印が与論町の基幹産業である畜産経営の所得向上につながることを期待しています。」